

24時間体制のパーソナルサポートで孤独・孤立から守り、笑顔を取り戻す

ワンストップトライアングルシステム

【後戻りしない社会復帰と自立に特化した支援を行います】

総合相談窓口

みえ 
リフレ 

不登校・引きこもり
孤独孤立支援

三重県全域を5つの
ブロックに分け支援
します



大和会



精神科・児童精神科
心療内科・内科

よっかいち
心身クリニック
治療

福祉

障害児
障害者
老人

＜指定特定相談＞
障害者(児)相談支援
事務所 α(アルファ)

＜自立訓練支援＞
心のケア施設
はじめの一步

＜就労移行支援＞
よっかいち
就労研修センター

＜就労継続支援＞
B型作業所 夢考房

＜共同生活援助＞
シェアハウス・ルーツ

＜高齢者支援＞
元気クラブよっかいち

近日開院予定

面談⇒診察⇒カウンセリング⇒相談⇒各種支援

基本取組 ～同じ環境の中で相談・医療と・福祉支援のトリプルケア(トライアングル)の実現～

- ① ご両親との面談を繰り返し行い、家庭内環境・ご両親の対応・当事者の現状等を聞き取ります。
- ② 当事者との会話から「深層心理の掘り起こし」を実施、「問題点」を探り「思考の修正」から「心のケア・再生」へと導きます。
- ③ 医師との意見交換を基本業務として行い、「治療と支援」の両面から「対応・方向性」を確認しながら環境を整えていきます。
- ④ 可能性を追求、体験就労等様々な取り組みから成功体験を積み重ねていきます。
- ⑤ 個人の良い所を伸ばし、社会での「自立」を目指します。
- ⑥ 全ての段階において、前後のケアの徹底、動きやすい環境を整えます。

悩み苦しむ人が助けを求める時、「相談はここ・クリニックはここ・カウンセリングはこの人・支援はここ」と分類していくと6人～7人の方と接します。場所が変わると何度も同じ話を話し、助言や対応が違うなどの問題が起り、当事者は困惑し、多くの人達は大きなストレスを感じ諦めてしまいます。

病院もいけない、病院には行ってもそこで止まってしまう。そんな現状で何の対応もせず、大半の当事者は年月が経ち、より深みにはまってしまう傾向にあるのが現状です。

上記の様に感じる当事者に一步踏み出してもらう為には「環境作り」が大切です。先だけを見て支援をしても当事者は継続して取り組む事が出来ません、「今」を支え「この先」を一緒に歩む事の出来る環境が必要なのです。

失敗体験の蓄積は当事者にとってデメリットしか残りません。「生きる喜び」を感じ、自立の出来る「社会復帰」に向けた支援が必要です。足元をしっかりと見て一歩一歩確実に「成功体験」を蓄積する為に、支援する側、支援される側が一緒になって取り組みます。